



令和 2年 4月 3日 号
 JAみねのぶ 営農販売課
 空知農業改良普及センター
 TEL:0126-67-2334
 FAX:0126-67-2803

融雪が早く、準備作業は順調です！！

～ 融雪期は昨年より2週間早く迎えました ～

令和2年度 融雪状況調査

cm

調査日	美唄市			月形町			普及センター本所平均		
	平年	R2	昨年	平年	R2	昨年	平年	R2	昨年
融雪期	4月06日	3月19日	4月05日	4月12日	3月25日	4月12日	4月06日	3月20日	4月07日
3月20日	63	5	25	81	23	48	63	8	43

○ 種まき休日をつくろう !

近年、成苗ポットの「ななつぼし」を中心に早期異常出穂が問題になっています。

「育苗期間の高温」と「適期(葉数3.6～4.0葉)に移植できず老化した苗」が主な発生要因です。

苗が3.6葉(は種後25日頃)になったら移植を開始し、4日以内(4.0葉まで)に植え終える計画を立てましょう。

作付け面積が多い場合は「種まき休日」を設けて、リスクを減らしましょう。

【 浸 種 】

種子の浸種を行う際は平均水温は11～12℃とし浸種日数は7～9日が適しています。浸種の際は薬液と粃の容積比を1対2(種子100kgに対し水200ℓ)とし、消毒液の廃液は適正な処理を行って下さい。

- ・消毒済み種子は48時間浸種し、水を交換しましょう。
- ・一般種子については必ずに種子消毒を行いましょ。
- ・容器内の温度が上下しないように注意し、積算温度は100℃を目標にしましょ。
- ・また、浸種の際は移植予定日から逆算し、浸種を開始しましょ。

【 催 芽 】

- ・温度計は、測定値が正しいことを確かめておきましょう。
- ・一度、30から35℃の温湯で粃を暖めた後、30～32℃の水温で催芽します。
- ・芽の状態は、粃袋の表面と中心部を、定期的に観測しましょ。

～ 春到来、あせらず作業、事故防止 ～